

創傷管理チーム

創傷管理チームは、外科術後の SSI（手術部位感染）離開創に対して、創傷治癒遅延の原因をアセスメントし、創傷治癒促進するケアを実施することを目的として活動しています。

メンバーは外科医師、皮膚・排泄ケア認定看護師・感染管理認定看護師で構成され、少しでも治癒が促進出来るよう治療、看護ケア・栄養状態など多方面から介入を行っています。

活動内容は外科病棟において、毎週「創傷カンファレンス」を病棟看護師と一緒に開催しています。カンファレンスは「出来るだけ速やかに創を治す」「創があっても早期に退院を目指す」事を目標に実施しています。内容は、現在の創状態、治療方針、それに基づいた看護ケア方法を共有しています。例えば、SSI が起こると、患者は創部の痛みやケアによっての苦痛が見られます。その苦痛を最小減にするケア方法や、鎮痛剤の使用のタイミングなどを個々に合わせて検討しています。また、創の状態が安定し自宅で管理できる状態の創であれば、一日でも早い退院を目指し、患者様や御家族での処置が可能か検討して必要に応じて指導をおこないます。カンファレンスにおいて患者様の全身状態により栄養管理が必要と判断した場合は、管理栄養士への栄養管理計画の依頼を行っています。

今後も、SSI 予防の観点から感染管理認定看護師のサーベイランス、SSI 発生後は速やかに創を治すべく多職種連携で創傷管理を実施していきます。